

面積: 200,345平方キロ

(日本の本州の約9/10)(全米50州中16位)

人口: 2,005,465人(2024年国勢調査推計値)(全米37位)

(白人87.3%, 黒人5.5%, ヒスパニック12.9%, アジア2.8%)  
(2024年国勢調査推計値)

州都: Lincoln 愛称: Cornhusker State

# ネブラスカ州概要



令和7年5月現在  
在シカゴ総領事館

## 政 治

### 【州政治】

- 知事: ジム・ピレン (Jim Pillen)(共)  
2023年1月就任, 現在1期目
  - 議会構成: 一院制(総数49議席)超党派
  - 内政状況:  
1867年の建州以来, 共和党支持傾向が強く, 1940年来大統領選挙では, 1964年のリンドン・ジョンソン(民)以外は共和党が制している。連邦上下院議員も全て共和党。  
全米でメイン州とネブラスカ州のみ, 選挙人選出が勝者総取りではなく連邦下院選挙区毎となるが, 2024年選挙では, 選挙人5のうち, 共和党が4を獲得(州全体と, 連邦下院議員第1, 3区の勝利)。民主党は, 同党優勢のオマハを含む第2区のみで勝利。  
全米唯一の一院制州議会は超党派だが, 事実上共和党優勢で, 中絶や銃規制問題等におけるその社会的保守性で知られる。  
リケッツ前知事(全米共和党知事会委員長も務めた)は, 「三選禁止規定」により2022年知事選は出馬せず, 同知事の支持も得て当選したジム・ピレン候補(共)が, 2023年1月7日に知事に就任。  
2023年1月, リケッツ前知事は, 任期中中で引退したサッス連邦上院議員(共)に代わり, 知事の指名を受けて上院議員に就任した。
- ### 【連邦政治】
- 大統領選挙人数: 5名
  - 2024年大統領選挙における勝利政党: 共和党(得票率約59.8%)※州全体
  - 連邦上院議員  
デブ・フィッシャー(Deb Fischer)(共)  
ピート・リケッツ(Pete Ricketts)(共)
  - 連邦下院議員(議席数3名)  
民主党0名 共和党3名

## 経 済

### 【州経済】

- 主要産業: 製造業(食料, 化学), 保険, 不動産  
・農業: 穀物(トウモロコシ, 大豆), 畜産(牛)
  - GDP: 1,854億ドル(2024年)
  - 1人当たり個人所得: 71,859ドル(2024年)
  - 失業率: 2.9%(2025年3月)
  - 輸出額: 8,160百万ドル(2024年)
  - 輸出品目: 加工食品, 農産物, 一般機械, 化学製品, 輸送用機器
  - 輸出相手国(2024年):  
メキシコ(21%), カナダ(20%), 韓国(9%), 日本(9%), 中国(8%)
  - 財政: (2022年度)(出典: U.S. Census Bureau)  
歳入: 15,519百万ドル  
歳出: 13,457百万ドル  
債務残高: 2,735百万ドル
  - 経済状況  
ネブラスカ州は米国内で上位のトウモロコシ・大豆の生産州であり, 米国第2位の牛肉生産州である。農業生産を背景とした食品加工も盛んである。また, 世界最大の鉄道会社のひとつであるユニオン・パシフィック社の本拠地でもあり, 世界最大の投資持株会社であるパークシャー・ハサウェイ社が本部を置いている。
- ### 【対日経済】
- 対日輸入額: 443百万ドル(2024年)
  - 主要輸入品目: 一般機械, 輸送用機器, 化学製品, 金属製品
  - 対日輸出額: 699百万ドル(2024年)
  - 主要輸出品目: 加工食品, 化学製品
  - 日系企業の進出状況/雇用数: 64事業所/4,156人(2024年)。川崎重工業が1974年にリンカーン工場を操業。
  - 州駐日事務所あり(神奈川県)

## 日本との関係

### 【要人往来】

(往)03年6月, ジョハンス知事が対日貿易促進のため訪日。06年11月, シーヒー副知事が駐日事務所開所式出席のため訪日。日米中西部会出席のため, 知事・副知事が訪日(07年9月ハイネマン知事, 11年9月シーヒー副知事, 13年9月, ハイデマン副知事, 15年9月, 17年9月, 19年9月リケッツ知事, 23年9月ピレン知事)。22年11月, 叙勲伝達式出席及び貿易ミッションのためリケッツ知事が2度訪日。  
(来)18年5月, 蘭浦総理補佐官が来訪。18年には中西部会がオマハで開催され, 三日月熊本県知事, 上田埼玉県知事, 蒲島熊本県知事が来訪。

### 【文化, 広報関係】

ネブラスカ大学リンカーン校言語学科には日本語講座が開設されており, 川崎モータースの寄贈により主に日本図書を集めた「川崎文庫」がある。また, リンカーンにはJET帰国者が創設した太鼓グループ「鼓響太鼓」があり, 中西部を中心に活動。  
ネブラスカ大学オマハ校でも日本語講座が開設されている他, 姉妹校提携先である静岡大学から交換留学生が派遣されている。  
ネブラスカ大学カーニー校は毎年2月に日本祭を開催。  
2012年日米桜寄贈100周年記念事業ではオマハ市に苗木を寄贈。オマハ市のローリンツェン日本庭園には, 静岡県から駿府御門が寄贈されている。  
2019年12月に日系人の歴史を伝えるジャパニーズ・ホールがゲーリングに移転, 2024年6月閉館。

### 【日本人学校・補習校数】

補習校1校(オマハ)

### 【姉妹都市関係(3)】

静岡市(静岡県)ーオマハ  
大津町(熊本県)ーヘイスティング  
大津町(熊本県)ーアラパホ

### 【名誉領事】

アンドリュー・シリング(オマハ)

### 【国際交流基金日米草の根交流コーディネーター】

中野真奈(～2025年7月: クレイトン大学派遣)